

令和7年度 事務事業評価シート（1）

[令和6年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	高等学校管理運営事業（学校施設課）			事業番号	038-109
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	学校施設 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画						
3	事業開始年度		— 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 学校教育法						

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁						
6	事業の対象	学校園施設（高等学校1校）、生徒、教職員、保護者、地域住民	対象数	—			単位	—
7	事業の目的	学校園の施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。						
8	事業内容	学校園施設設備の修繕、電気・ガス・水道及び電話使用料の支払 等						
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—						
9	主な支出先	委託業者						
10	公民連携・協働事業	—						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標	単位	実績		目標	目標	
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	点検対象年度 令和7年度	
11	施設や設備の維持保全を行い、生徒の安全安心が確保されている学校数	校	目標値	1	1	1	1
			実績値	1	1		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	生徒の安全安心を確保することを目標とする。					
	目標値の設定根拠・算出方法	市立高等学校の校数					
12	校舎等修繕料の実施件数	件	目標値	—	—	—	
			実績値	27	30		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	施設や設備の維持保全に直結するものであるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	緊急的な対応も多いため、目標値の設定にはなじまない。					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	高等学校管理運営事業（学校施設課）	事業番号	038-109
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	45,725	31,226	45,594	35,278	41,085	
13 財 源 内 訳	国支出金	69	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他（諸収入）	438	186	400	482	450
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	1,325
	一般財源	45,218	31,040	45,194	34,796	39,310
14 人件費 (b)	1,640	1,620	1,620	1,620	1,680	
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	47,365	32,846	47,214	36,898	42,765	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R6	決算				R6	決算		
16 事 業 費 内 訳	光熱水費	R7	決算	29,944	29,462		R7	決算	
		R7	予算	36,325	35,875		R7	予算	
	修繕料	R6	決算	4,881	4,881		R6	決算	
		R7	予算	4,071	2,746		R7	予算	
	委託料	R6	決算	0	0		R6	決算	
		R7	予算	242	242		R7	予算	
	通信運搬費	R6	決算	393	393		R6	決算	
		R7	予算	447	447		R7	予算	
	消耗品費	R6	決算	60	60		R6	決算	
		R7	予算	0	0		R7	予算	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
① 生徒の安全安心が確保されている学校数	校	1	1
② 上記①にかかる年間経費	千円	32,846	36,898
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	32,846,000	36,898,000
算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	施設や設備の維持管理に要する経費であり、比較見積もり等により、効率的に予算を執行し、生徒の安全安心や良好な環境を確保できた。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	各種施設点検結果や緊急対応など、優先順位を考慮しながら、施設設備の維持保全を行い、生徒の安全安心を確保した。
----	--